

令和3年さいたま市議会
2月定例会議案

さいたま市下水道事業会計補正予算 及び補正予算説明書

令和2年度さいたま市下水道事業会計補正予算(第3号)

(総則)

第1条 令和2年度さいたま市下水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 令和2年度さいたま市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 下水道事業収益	26,366,462	△ 316,985	26,049,477
第1項 営業収益	23,191,381	△ 320,136	22,871,245
第2項 営業外収益	3,174,413	3,151	3,177,564

支 出

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 下水道事業費用	24,694,437	217,501	24,911,938
第1項 営業費用	22,082,552	70,225	22,152,777
第2項 営業外費用	2,601,885	147,276	2,749,161

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額11,105,232千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額780,383千円、過年度分損益勘定留保資金434,519千円、当年度分損益勘定留保資金9,890,330千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資本的収入	14,038,620	△ 1,107,600	12,931,020
第1項 企業債	12,650,600	△ 1,107,600	11,543,000

支 出

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資本的支出	25,495,097	△ 1,458,845	24,036,252
第1項 建設改良費	13,532,558	△ 1,458,845	12,073,713

(継続費)

第4条 継続費を次のとおり改める。

(単位 千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
1 資本的支出	1 建設改良費	落合ポンプ場再構築事業	279,470	3 0	41,000	261,470	3 0	41,000
				元	128,470		元	128,470
				2	110,000		2	92,000
1 資本的支出	1 建設改良費	岩槻第1ポンプ場再構築事業	384,000	3 0	50,000	326,000	3 0	50,000
				元	115,000		元	115,000
				2	219,000		2	161,000
1 資本的支出	1 建設改良費	大門ポンプ場再構築事業	562,000	3 0	80,000	421,000	3 0	80,000
				元	208,000		元	208,000
				2	274,000		2	133,000
1 資本的支出	1 建設改良費	けやき台ポンプ場再構築事業	203,900	元	44,400	138,900	元	44,400
				2	159,500		2	94,500

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた起債の限度額を次のとおり改める。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
公共下水道事業	10,725,700千円	△ 1,107,600千円	9,618,100千円
合計	12,650,600千円	△ 1,107,600千円	11,543,000千円

(他会計からの補助金)

第6条 予算第10条に定めた一般会計からこの会計へ補助を受ける金額を4,821,406千円に改める。

令和3年2月2日提出

さいたま市長 清水 勇 人

補 正 予 算 説 明 書

令和2年度さいたま市下水道事業会計予算実施変更計画

収益的収入及び支出 収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1	下水道事業収益		26,366,462	△ 316,985	26,049,477		
	1	営業収益	23,191,381	△ 320,136	22,871,245		
		1	下水道使用料	18,679,811	△ 309,621	18,370,190	
		2	他会計負担金	4,503,803	△ 10,515	4,493,288	
	2	営業外収益	3,174,413	3,151	3,177,564		
		1	長期前受金戻入	3,169,315	3,151	3,172,466	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1	下水道事業費用		24,694,437	217,501	24,911,938		
	1	営業費用	22,082,552	70,225	22,152,777		
		1	管 ぎ よ 費	760,738	△ 13,255	747,483	委託料 △ 10,220 補償費 △ 1,000 負担金 △ 1,000 研修費 △ 1,035
		2	ポンプ場費	724,379	△ 47,000	677,379	委託料 △ 47,000
		5	流域下水道維持 管理負担金	5,184,741	238,140	5,422,881	
		9	総 係 費	72,347	△ 15,064	57,283	貸倒引当金繰入額 △ 15,064
		11	減価償却費	13,230,874	△ 75,796	13,155,078	有形固定資産減価償却費 △ 57,042 無形固定資産減価償却費 △ 18,754
		12	資産減耗費	112,820	△ 16,800	96,020	固定資産除却費 △ 16,800
	2	営業外費用	2,601,885	147,276	2,749,161		
		1	支払利息及び 企業債取扱諸費	2,582,434	△ 46,834	2,535,600	企業債利息 △ 46,834
		3	消費税及び 地方消費税	17,466	194,110	211,576	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			14,038,620	△ 1,107,600	12,931,020	
	1 企 業 債		12,650,600	△ 1,107,600	11,543,000	
		1 企 業 債	12,650,600	△ 1,107,600	11,543,000	公共下水道事業債 △ 1,107,600

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			25,495,097	△ 1,458,845	24,036,252	
	1 建 設 改 良 費		13,532,558	△ 1,458,845	12,073,713	
		1 管 き よ 費	10,597,599	△ 1,160,745	9,436,854	委託料 △ 638,245 工事請負費 △ 389,000 補償費 △ 51,500 負担金 △ 82,000
		2 ポ ン プ 場 費	1,039,597	△ 297,000	742,597	委託料 △ 232,000 工事請負費 △ 65,000
		3 処 理 場 費	84,970	△ 1,100	83,870	修繕費 △ 1,100

令和2年度さいたま市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	357,156
	減価償却費	13,155,078
	固定資産除却損	96,020
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	41,623
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 5,965
	長期前受金戻入額	△ 3,172,466
	支払利息	2,535,600
	未収金の増減額(△は増加)	5,748
	未払金の増減額(△は減少)	209,297
	小計	13,222,091
	利息の支払額	△ 2,535,600
	業務活動によるキャッシュ・フロー	10,686,491
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 15,705,161
	無形固定資産の取得による支出	△ 981,819
	国庫補助金による収入	1,163,864
	受益者負担金による収入	189,742
	工事負担金による収入	62,546
	一般会計からの繰入金による収入	314,420
	長期貸付金による支出	△ 5,250
	長期貸付金返還金による収入	4,844
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,956,814
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	15,000,000
	一時借入金の返済による支出	△ 15,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	15,878,200
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 11,957,287
	財務活動によるキャッシュ・フロー	3,920,913
	資金増加額(又は減少額)	△ 349,410
	資金期首残高	5,347,580
	資金期末残高	4,998,170

継 続 費 に

款	項	事業名	全 体 計 画					
			年度	年 割 額		左 の 財 源 内 訳		
						国庫補助金	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等
1 資本的支出	1 建設改良費	落合ポンプ場 再構築事業	30	補正前	41,000	16,400	24,600	0
				補正後	41,000	16,400	24,600	0
			元	補正前	128,470	60,600	67,800	70
				補正後	128,470	60,600	67,800	70
			2	補正前	110,000	34,500	75,500	0
				補正後	92,000	34,500	57,500	0
			計	補正前	279,470	111,500	167,900	70
				補正後	261,470	111,500	149,900	70
1 資本的支出	1 建設改良費	岩槻第1ポンプ 場再構築事業	30	補正前	50,000	20,000	30,000	0
				補正後	50,000	20,000	30,000	0
			元	補正前	115,000	46,000	69,000	0
				補正後	115,000	46,000	69,000	0
			2	補正前	219,000	72,000	147,000	0
				補正後	161,000	72,000	89,000	0
			計	補正前	384,000	138,000	246,000	0
				補正後	326,000	138,000	188,000	0

関 する 調 書

(単位 千円)

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末 までの支払 義務発生額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の 総額す抄 対進率	備 考
0	0	-	0	-	0.0 %	通次繰越 41,000
0	0	-	0	-	0.0	通次繰越 41,000
-	64,470	-	64,470	-	23.1	通次繰越 105,000
-	64,470	-	64,470	-	24.7	通次繰越 105,000
-	-	215,000	215,000	-	76.9	
-	-	197,000	197,000	-	75.3	
0	64,470	215,000	279,470	-	100.0	
0	64,470	197,000	261,470	-	100.0	
0	0	-	0	-	0.0	通次繰越 50,000
0	0	-	0	-	0.0	通次繰越 50,000
-	50,000	-	50,000	-	13.0	通次繰越 115,000
-	50,000	-	50,000	-	15.3	通次繰越 115,000
-	-	334,000	334,000	-	87.0	
-	-	276,000	276,000	-	84.7	
-	50,000	334,000	384,000	-	100.0	
-	50,000	276,000	326,000	-	100.0	

継 続 費 に

款	項	事業名	全 体 計 画					
			年度	年 割 額		左 の 財 源 内 訳		
						国庫補助金	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等
1 資本的支出	1 建設改良費	大門ポンプ場再構築事業	30	補正前	80,000	32,000	48,000	0
				補正後	80,000	32,000	48,000	0
			元	補正前	208,000	67,200	140,800	0
				補正後	208,000	67,200	140,800	0
			2	補正前	274,000	79,000	195,000	0
				補正後	133,000	57,900	75,100	0
			計	補正前	562,000	178,200	383,800	0
				補正後	421,000	157,100	263,900	0
1 資本的支出	1 建設改良費	けやき台ポンプ場再構築事業	元	補正前	44,400	11,000	33,400	0
				補正後	44,400	11,000	33,400	0
			2	補正前	159,500	47,800	111,700	0
				補正後	94,500	18,000	76,500	0
			計	補正前	203,900	58,800	145,100	0
				補正後	138,900	29,000	109,900	0

関 する 調 書

(単位 千円)

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末 までの支払 義務発生額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の 総額に対する 率	備 考
0	0	-	0	-	0.0 %	通次繰越 80,000
0	0	-	0	-	0.0	通次繰越 80,000
-	80,000	-	80,000	-	14.2	通次繰越 208,000
-	80,000	-	80,000	-	19.0	通次繰越 208,000
-	-	482,000	482,000	-	85.8	
-	-	341,000	341,000	-	81.0	
-	80,000	482,000	562,000	-	100.0	
-	80,000	341,000	421,000	-	100.0	
-	0	-	0	-	0.0	通次繰越 44,400
-	0	-	0	-	0.0	通次繰越 44,400
-	-	203,900	203,900	-	100.0	
-	-	138,900	138,900	-	100.0	
-	-	203,900	203,900	-	100.0	
-	-	138,900	138,900	-	100.0	

令和2年度さいたま市下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		5,646,336,991	
ロ 建 物	5,645,111,156		
減価償却累計額	<u>△ 961,754,561</u>	4,683,356,595	
ハ 構 築 物	538,035,980,927		
減価償却累計額	<u>△ 154,786,051,045</u>	383,249,929,882	
ニ 機 械 及 び 装 置	13,290,156,465		
減価償却累計額	<u>△ 6,757,147,797</u>	6,533,008,668	
ホ 工 具、器 具 及 び 備 品	13,528,424		
減価償却累計額	<u>△ 11,796,909</u>	1,731,515	
ヘ 建 設 仮 勘 定		<u>1,103,055,766</u>	
有形固定資産合計			401,217,419,417

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権		14,490,875,512	
無形固定資産合計			14,490,875,512

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 出 資 金		10,115,000	
ロ 長 期 貸 付 金		5,979,983	
ハ 破 産 更 生 債 権 等	33,332,757		
貸倒引当金	<u>△ 33,332,757</u>	<u>0</u>	
投資その他の資産合計			<u>16,094,983</u>

固 定 資 産 合 計 415,724,389,912

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

4,998,170,257

(2) 未 収 金

3,611,945,037

貸 倒 引 当 金

△ 13,230,258

3,598,714,779

流 動 資 産 合 計

8,596,885,036

資 産 合 計

424,321,274,948

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	172,610,742,783	
企業債合計		172,610,742,783

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	632,778,876	
引当金合計		632,778,876
固定負債合計		173,243,521,659

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	11,948,044,000	
企業債合計		11,948,044,000

(2) 未払金

4,607,458,333

(3) 引当金

イ 賞与引当金	102,486,000	
引当金合計		102,486,000

(4) 預り金

15,415,479 15,415,479

流動負債合計		16,673,403,812
--------	--	----------------

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 受贈財産評価額	15,169,188,201	
収益化累計額	△ 3,399,868,026	11,769,320,175
ロ 国庫補助金	90,780,479,197	
収益化累計額	△ 25,471,791,388	65,308,687,809
ハ 県補助金	347,751,252	
収益化累計額	△ 202,936,609	144,814,643
ニ 受益者負担金	22,761,191,493	
収益化累計額	△ 6,908,699,023	15,852,492,470
ホ 工事負担金	3,995,041,636	
収益化累計額	△ 1,425,513,567	2,569,528,069
ヘ 寄附金	97,344,609	
収益化累計額	△ 56,889,586	40,455,023
ト 他会計負担金	6,672,684,413	
収益化累計額	△ 3,379,786,524	3,292,897,889
チ 他会計補助金	176,190,476	
収益化累計額	△ 28,542,313	147,648,163

長期前受金合計		99,125,844,241
---------	--	----------------

繰延収益合計		99,125,844,241
--------	--	----------------

負債合計		289,042,769,712
------	--	-----------------

資 本 の 部

6 資 本 金			131,056,472,453
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	187,668,005		
資 本 剰 余 金 合 計	<u>187,668,005</u>	<u>187,668,005</u>	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 建設改良積立金	1,084,682,262		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>2,949,682,516</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>4,034,364,778</u>	
剰 余 金 合 計			<u>4,222,032,783</u>
資 本 合 計			<u>135,278,505,236</u>
負 債 資 本 合 計			<u><u>424,321,274,948</u></u>

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法
定額法による。
 - ・ 主な耐用年数
- | | |
|-----------|--------|
| 建物 | 8～50年 |
| 構築物 | 10～50年 |
| 機械及び装置 | 6～30年 |
| 工具、器具及び備品 | 4～8年 |

ロ 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法
定額法による。
 - ・ 主な耐用年数
- | | |
|-------|-----|
| 施設利用権 | 35年 |
|-------|-----|

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額のうち、汚水処理費相当額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる雨水処理費相当額は 177,982千円である。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし。

3 予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 60,568,024,131円である。

4 セグメント情報に関する注記

さいたま市下水道事業は、公共下水道事業のみを行っており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略している。

5 減損損失に関する注記

該当事項なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 4,724千円

1年超 7,364千円

計 12,088千円

(3) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

該当事項なし。

7 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし。

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 退職給付引当金

当年度において、退職給付引当金 246千円を取り崩す。

ロ 賞与引当金

当年度において、賞与引当金 101,131千円を取り崩す。

ハ 貸倒引当金

当年度において、貸倒引当金 17,058千円を取り崩す。

この冊子は450部作成し、1部当たりの印刷経費は62円です。